

日 程：平成 27 年 11 月 21 日(土) 晴れ

参加者：小俣(L・記録) 片山琴 寺居 岡本 上野原 5名

久しぶりの大阪…カクテルの皆さんと会えるのが楽しみです。リーダーを仰せつかり、六甲縦走の一部を歩くことに致しました。

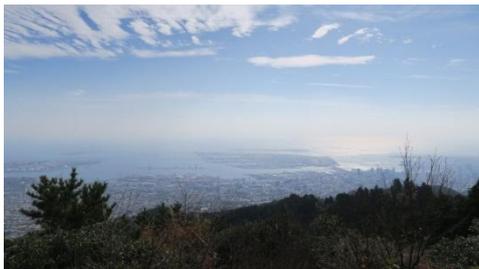
布引の滝から摩耶山という歩きつくされた道ですが、ほぼ 30 年ぶりは初めてに近いものでした。阪急神戸線三ノ宮駅から地下鉄で新神戸へ 9:00 着。新幹線のガード下を通り抜け、坂をひと登り砂子橋を渡り(9:05)左折、布引の滝見物をしながら登ることにする。溪流添いにつけられた昔からの散策路をたどり、雌滝・雄滝へ。水量が多くなかなかの迫力です。見晴らしに寄り神戸の街を一望。かずら橋を左に見て谷川橋を渡ると布引貯水池への登り、今日は本当に水量が多いとみえ、五本松かくれ滝にドウドウと水が落ちています。布引ダムで一息(9:35)。この上で車道に出て、茶屋のある道へ進む。直ぐに市ヶ原の登山口になる(10:00)。天狗尾根の標識があり、ここから全山縦走路の一部です。稲妻坂・天狗道と続く長い登山道へ。所々岩っぽい登山道もあり変化に富んだ道を色づき始めた木々を愛でながら登る。アドベンチャーコースの道を分けると頂上は近い。摩耶山三角点は見晴らしの無い樹林の中であるが立ち寄る(12:00)。



(布引の滝「雄滝」)



(五本松かくれ滝)



(掬星台からの展望)

見晴らしの良い「掬星台」で昼ご飯とする(12:05~30)。掬星台とは「星が掬い取れる所」ということから名付けられたそうです。神戸の夜景を星になぞらえ山頂からすくい取るとはなんとロマンチックなネーミングでしょう！

しばらく車道をたどり、アゴニー坂は登山道に入る。再び車道に出た所で縦走路から外れ、穂高湖に寄る。穂高湖対岸の小さな三角錐の山が湖面に映り、栈橋と紅葉となかなかの趣である。この小さな三角錐の山は「シェール槍」と呼ばれちょっとした展望台でルート外にあるため興味津々だったので、寄り道しました(15:30~40)。穂高湖を一望、北面山麓・摩耶山



(穂高池とシェール槍)

が見え、六甲牧場は呼指の間である。縦走路まで登り返すと杣谷峠。長峰山経由で下山予定につき、今日最後の登り。アップダウンが何度かあり長峰山頂上に着



(シェール槍山頂)



(長峰山山頂よりの展望)

く(14:40)。最後の神戸市街地の展望を楽しんだあとはひたすら下る。本当に神戸は山際まで家が建っている。急斜面に建つ家の間を下り、16:00 阪急六甲駅着。

皆さま、懐かしの山に御同行頂きありがとうございました。次回は、須磨公園から市ヶ原まで歩いてみたいと思います。その時はよろしくお願いします。